



2008年1月13日

号外

愛知県第7区総支部
瀬戸支部
瀬戸市熊野町83-8
代表 長江正成
幹事長 山田伸夫

明日の日本 生活が第一

昨年1年を振り返り

安心・安全な愛知づくり

長江正成



昨年は私にとって変化の1年でした。4月の県議会選挙で皆様のご支援のもと、トップ当選させて頂きました。また、その後の市議会選挙において民主党公認山田伸夫議員を送り出すことができました。

これも皆様のご支援の賜物であり、改めて御礼申し上げます。そして、7月の参議院選挙は瀬戸市選挙区で民主党候補2名の得票が与党2名の候補者を2783票上回り、大塚耕平議員・谷岡くにこ議員が当選出来ました。来る衆議院解散総選挙においても、皆様に民主党の政策を訴え続け、県政と市政での若い二人の活動に後援会の皆様から足元から支えていただき、愛知から日本を変える原動力として活動を継続します

議員諸活動（環境・経済研究会）

私は愛知県議会民主党議員団(38名)の中で環境・経済研究会の事務局長として廃止が決定している定光寺「サンパレア瀬戸」へ9月7日議員団視察を行い、建物の耐震状況調査と利用実態調査を行い愛知県に対し営業継続にアピールしました。残念ながらあらためて愛知県は昨年末廃止時期を新聞発表しましたが、現在は瀬戸市おいての管理運営が可能かどうか検討中となっています。

また、11月には、無駄な公共事業の象徴とされた揖斐川の徳山ダムから木曾川への導水路計画について現地調査を行い、今後国が愛知県に対して導水路建設費の負担を求めてくる前に渇水対策の選択肢を県民に提供し、議論しなければなりません。現在その準備を進めています。

地域振興環境委員会

空港・万博その後は

現在愛知県は47都道府県中2番目に経済が元気で産業振興が進んだ県と言われます。愛知万博開催、中部空港建設と県民生活は他の県と比較して恵まれていると言われています。私は地域振興環境委員会で存続した豊山町「県営名古屋空港」や長久手町「リニモ」・「モリコロパーク」また石原産業「フェロシルト」問題など瀬戸市に関わる県政諸課題に対して委員会で議論をさせて頂きました。特にフェロシルト問題は昨年有機物残渣が瀬戸市広之田町で発見され愛知県に対し地元議員として、市民の不安解消の申し入れを行い、石原産業への告訴とあわせて早急な撤去対応を求めました。さらに市民の期待に応える安心安全な愛知のため不法投棄に対して一層の活動監視強化を求めました。

地方分権・道州制調査特別委員会

真の地方分権改革は愛知から

昨年の参議院選挙後、政府与党は疲弊する地方にバラマキを行う為に、地方税である法人事業税を国税に移管する発表をしました。愛知県では433億円が国に召し上げられ、平成20年度予算編成に大きな打撃を受けました。

「自ら決め 自ら実行し 自ら責任を負う」ことが、地方自治の基本であり、今後の愛知県政のあり方を議会と議員が示す時代になってきました。私は議員1年目にあたり、これからの愛知県が東海州・中部州の州都となり、他の都道府県が見本とする地方自治を実現するため、道州制に対し特別委員会において議論をしています。

長江正成 フォトダイジェスト 2007

愛知県議会選挙に向けて



やまびこ会
秋の旅



長江幸彦 元気です

民主党 愛知7区

総支部長決定しました

【氏名】 **山尾志桜里** (やまお しおり)

【生年月日】 1974年 7月 24日 (33歳)

【経歴】 東京大学法学部卒 元検事

○ 元旦から11日まで瀬戸市内にて早朝街頭活動を行いました。

今後ともよろしくお願い致します